

2026年1月8日

報道関係者各位

一般社団法人欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）

欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）新副会長にジョンポール・プリシーノを任命

一般社団法人欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan, 会長：岩屋孝彦）は、2026年1月付で新副会長にジョンポール・プリシーノ（ノバルティス ファーマ株式会社 代表取締役社長）が任命されたことをお知らせいたします。任期は2027年3月までとなります。新副会長の任命は、キャスパー・ブッカ・マイルヴァンの退任に伴うものです。堀井貴史副会長（アストラゼネカ株式会社 代表取締役社長）は留任し、プリシーノ新副会長とともに岩屋会長（サノフィ株式会社 代表取締役社長）を引き続きサポートします。

プリシーノ新副会長は就任にあたり次のように抱負を述べています。

「マクロ環境の変化が加速する中、EFPIA Japanは、革新的な医薬品・ワクチンへの患者さんの迅速なアクセスとイノベーションの持続可能性の両立を実現する制度設計に向けた政策提言を通じ、日本の医療の発展に貢献します。私たちはその専門性と知見を活かし、ステークホルダーの皆さまとともに、解決策を見出すための建設的な対話を続けてまいります」

ジョンポール・プリシーノ（John Paul Pullicino） 略歴

製薬業界で20年以上の経験を有し、オーストラリアのファイザー社でMRとしてキャリアをスタートしました。その後、営業、マーケティング、ゼネラルマネジメントなど、さまざまなリーダー職を歴任し、オーストラリア、ニュージーランド、日本、韓国、香港、ベトナムなど複数の国や市場で、ローカル、リージョン、グローバルにおける責任者の役割を担ってきています。

日本の製薬業界における経験は2016年の最初の赴任、2022年の再赴任を通算すると5年以上にわたります。前職はファイザー株式会社におけるオンコロジー事業本部長・取締役執行役員で、2024年末にノバルティスファーマ株式会社の代表取締役社長に就任しました。

キャリアを通じて様々な製薬業界活動にも幅広く参画し、豊富な経験を積んでいます。オーストラリア出身。

一般社団法人 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）について (<http://efpia.jp/>)

2002年4月に設立されたEFPIA Japanには、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業24社が加盟しています。2024年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約29.4%を占めています。EFPIA Japanの使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する”ことです。EFPIA Japanは日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。



European Federation of Pharmaceutical
Industries and Associations

欧洲製薬団体連合会 EFPIA (The European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations) について (<http://www.efpia.eu>)

EFPIA は、欧洲で事業を展開するバイオ医薬品産業を代表する団体で、欧洲各国の 36 の業界団体や欧洲で展開する 40 の大手製薬企業、多数の中小企業 (SME) の直接会員により構成されています。新たな治療薬およびワクチンの創薬や研究開発、イノベーション、供給を可能にする環境の構築と、欧洲経済への貢献を使命としています。

お問い合わせ先：

下野 由絵 EFPIA Japan 広報委員会

〒163-1488 新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー

サノフィ株式会社

Tel: 090-2736-8171

Email: yukie.shimono@sanofi.com